

公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

令和8年度住吉区空家対策情報冊子協働発行事業

契約期間 令和8年6月1日から令和8年10月30日まで

2 選定した委託予定事業者

株式会社鎌倉新書

3 公募期間（公募開始～企画提案書の提出期限）

令和8年2月24日から令和8年4月1日

4 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
竹村 匡己	・株式会社京阪神エルマガジン社 出版部 部長
田中 晃代	・学校法人近畿大学 総合社会学部総合社会学科 環境・まちづくり系専攻 教授
龍 優	・公益社団法人全日本不動産協会 大阪府本部 理事及び公益事業推進委員 ・株式会社協栄ホーム

(2) 選定会議の開催日 令和8年4月17日

(3) 選定基準

審査項目	審査内容	配点
①デザイン	・空家に関する情報を適切に伝達するためのレイアウトとなっているか	20
	・文字や写真、イラスト、図表等がそれぞれの情報に合わせて適切に表現されているか	10
	・ユニバーサルデザインに配慮しているか	5
②企画・編集	・読んでもらいやすくするための工夫が凝らされた、実現可能な提案であるか	10
	・当区の空家対策業務の趣旨・目的を理解した紙面内容、編集構成となっているか	10
	・誰にでもわかりやすい文章表現であるか	5
③問い合わせ・苦情等の	・問い合わせ・苦情の1次切り分け後、事業者が対応する範囲はどこまでの範囲が提案されて	20

対応	いるか（製作した冊子に対する問い合わせ・苦情、掲載広告に関する問い合わせ・苦情 など）	
納品までの期間	・冊子の作成、校正、納品までに要する期間が適切か	5
	・提案を実現するスケジュールが具体的に書かれているか	5
その他提案（セールスポイント等）	・具体的な内容の提案がなされているか	5
	・住吉区にとって有益な提案であるか	5

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

株式会社鎌倉新書 全1者

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）

審査項目	A社
デザイン	69点
企画・編集	51点
問合せ・苦情等の対応	44点
納品までの期間	23点
その他提案（セールスポイント等）	22点
合計	209点

(6) 付帯意見など

- ・「終活」と「空家問題」を掛け合わせる発想は興味深いものの、空家問題に関する記述が薄く、主題が不明瞭となっている箇所が見受けられる。防犯・防災の観点も含め、より丁寧に説明されたい。
- ・耐震性、インスペクション（建物状況調査）、家屋の材質による構造の違いや、それに伴う課題の違いなど、基礎的な内容を適切に伝えられるよう工夫されたい。
- ・イラスト、図、フローチャート等を用い、情報冊子の読者が自身の状況に応じて必要な制度を参照できるようにするなど、読者の利便性向上に配慮されたい。

また、審査時の質疑応答の内容を踏まえ、次のとおり構成案を充実されたい。

- (1) 制度面で未記載の箇所や表記の不統一等について修正し、内容を改められたい。
- (2) 「区」という大きなくくりにとどまらず、被相続人の属性や地域ごとの特性にも着目し、それぞれに応じた制度紹介となるよう配慮されたい。